令和2年度 事業計画

少子高齢化が急速に進む我が国では、慢性的な働き手不足が問題となっており、その方策の一つとして、高齢者の積極的な活用が求められています。

シルバー人材センターにおいては、現役世代を支える分野、特にサービス業や介護・育児分野での高齢者の就業を促進させ、企業の経済活動・地域社会の活性化を図ることが期待されております。

こうした中、シルバー人材センター事業の一層の発展、並びに地域社会の要請に応えるため、平成30年度から令和6年度までの7年間を「第2次会員100万人達成計画」期間とし、今年で3年目を迎えます。当センターでも年度目標を達成するため、更なる会員増強に取り組めます。また、適正就業ガイドラインを遵守すると共に、業務の適正化を図り、請負・委任事業から派遣事業への移行を進めてまいります。

「就業機会の拡大」については、村上市「介護予防・生活支援事業」の第1層協議体メンバーとして、「新総合事業」への参入を進めてまいります。

また、連合会事業の高齢者活躍人材育成事業講習会や仕事セミナー教室を通じて、会員の募集し、技能講習会では会員のスキルアップ及び、新たな就業機会の創出を図ってまいります。さらに、センターの認知度をアップさせるため、ボランティア活動や会員以外にも講習会への参加を募る他、役職員による企業訪問とPR活動により、就業機会の掘り起しを行ってまいります。また、昨年度の役員研修で視察した他センターの事業活動を参考に、独自事業参入に向けた準備を進めてまいります。

「会員の拡大」については、「第2次会員100万人達成計画」を推進するため、シルバーだより「きずな」や行政広報紙への会員募集記事を掲載する他、入会を呼びかけるチラシを全戸配布します。また、入会説明会や派遣説明会の回数を増やすと共に、各種講習会やボランティア活動でも勧誘を行います。同時に、役職員・既存会員による口コミ活動を進めてまいります。

「安全就業」については、事故ゼロを目指して、ヘルメット等の安全保護具の着用を徹底する他、パトロール実施回数を増やして就業会員への安全徹底を図ります。また、事故状況・再発防止案を文書等で随時報告する事で、安全意識を高めてまいります。

「組織体制の強化と財政基盤の安定化」については、事務作業の効率化を図るため、事務所統合に向けた準備を進めてまいります。

「中期計画の確認及び検証」については、令和元年度の進捗状況の確認と、目標に沿った方策を進め、3年度からの第2次中期計画を策定してまいります。

更に、現在指定管理者として、管理運営している村上市勤労者総合福祉センター（クリエート村上）の指定管理が受託から4年目を迎え、適正な管理運営と再指定に向けての準備も進めてまいります。

I 基本方針

1. 事業の普及啓発活動の実施
2. 就業機会の拡大
3. 会員の拡大
4. 安全・適正就業の推進
5. 組織体制の強化と財政基盤の安定化
6. 中期計画の確認及び検証と第2次中期計画の策定

II 事業計画

1. 事業の普及啓発活動の実施
 - (1) 行政機関の広報紙への掲載
 - (2) シルバー事業普及啓発促進月間に横断幕の掲示
 - (3) PR用のパンフレットの作成
 - (4) 広報委員会によるシルバーだより「きずな」の発行
 - (5) 各種講習会やボランティア活動での広報活動
2. 就業機会の拡大
 - (1) 公共機関との連携による事業の拡大
 - (2) 役職員による就業開拓とPR活動
 - (3) シルバー派遣推進による就業機会の拡大
 - (4) 技術・技能の向上と後継者育成のための講習会・研修会の実施
 - (5) 全地区ボランティア活動実施によるセンターの認知度アップと仕事の掘り起こし
 - (6) 村上市の新総合事業の研修会参加と参入の準備
 - (7) 独自事業参入に向けての準備

3. 会員の拡大

- (1) 月2回の入会説明会と各種会合・支部での入会説明会の開催
- (2) 派遣説明会、臨時説明会の開催
- (3) 行政機関広報紙とマスコミへ入会募集の記事掲載依頼
- (4) 各関係機関との連携による会員の確保
- (5) 入会募集チラシの作成と全戸配布
- (6) シルバーだより「きずな」への入会促進記事掲載と、役職員・会員のロコミ勧誘活動

4. 安全・適正就業の推進

- (1) シルバーだより「きずな」への記事掲載と印刷物配布による意識の高揚
- (2) 安全委員・安全就業推進員による安全委員会会議及び安全パトロールの実施回数を増やして就業会員への安全徹底
- (3) 各種機械器具の整備と安全保護具購入貸与による着用の徹底
- (4) 安全委員・安全就業推進員・職員の新潟県連合会主催の安全・適正就業推進研修会への参加
- (5) 安全・適正就業のための各種講習会・研修会の実施
- (6) 会員への事故状況配布による情報の共有と周知徹底
- (7) 自主点検表の活用による適切な就業形態の確保
- (8) 適正就業における契約書類の自主点検と就業先の現地確認
- (9) 会員就業基準に基づく公平な就業機会の提供
- (10) 適正就業ガイドラインの遵守徹底と派遣事業へ切り替えの推進

5. 組織体制の強化と財政基盤の安定化

- (1) 本部（村上）・支部（各事務所）間の緊密な連携
- (2) 各種職員研修会参加による知識の習得
- (3) 役員研修会実施による運営基盤の強化
- (4) 指定管理施設（クリエート村上）の適正な管理運営
- (5) 指定管理施設（クリエート村上）の再指定に向けての準備
- (6) 事務所統合・移転の検討準備

6. 中期計画の確認及び検証

- (1) 中期計画の前年度進捗状況の確認と目標に沿った方策の進行
- (2) 令和3年度からの第2次中期計画の策定